

## 2、目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム合歓の木

作成日 令和 2年 3月 23日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	1	介護保険制度のサービスの認識の共有ができていない。	職員1人1人がサービスについての認識を深め、共有する事ができ理念の実践ができるようにする。	理念について、職員会議にて話し合い、さらなる理念の共有と実践ができるようにする。	12ヶ月
2	2	運営推進会議へ家族の参加ができていない。	ホーム便りにて、家族の参加を促し、情報の共有を行う。	ホーム便り作成時に、運営推進会議の日時の案内を行い参加率をあげていく。また、参加できなかった家族へ報告を行う。	12ヶ月
3	25	利用者1人1人の言動の分析が不十分である。	利用者の発した言葉や行動の分析を行い共感し、職員間でも共有を図る。	日々の関わりの中で、入居者の言動に対し、なぜ、このような行動を行うのだろう...等、分析し職員間での話し合いを行いながら共感できるようにする。	6ヶ月
4	37	災害時の備蓄台帳の整備と、入居者に関する持ち出し書面の整備ができていない。	備蓄台帳の見直しと、入居者に関する、持ち出し書面の作成を行う。	非常食の整備の項目を追加する。入居者に関する書面を1つにまとめて持ち出せるよう作成する。	3ヶ月